

木製2段ベッド

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ（安全上のご注意）	1 ～ 3
パーツリスト	4 ～ 5
各部の名称	5
組立方法	6 ～ 14
ご使用方法	15
お手入れ方法	15
ご使用に際して	16
製品仕様	17
お問い合わせ先	17

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。



注意

使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。






警告



禁止

- 4歳未満の幼児はご使用できません。小さなお子さまはベッドへの昇降や使用時に落下してケガをするおそれがあります。
- ヘッド／フットフレームや柵（さく）、サイドレールなどに腰かけたり、ぶら下がったり、飛び降りたりしないでください。ケガや本体破損のおそれがあります。
- ベッドの上で立ったり、とびはねたりしないでください。ケガや商品の破損のおそれがあります。
- はしごの下が浮いた状態では使用しないでください。本体破損のおそれがあります。
- はしごは、柵（さく）など他のパーツに取り付けて使用しないでください。破損やはしごがはずれて、ケガをするおそれがあります。
- 商品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 照明器具が点灯している時は器具に布団やシーツが触れないようにしてください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。
- タバコの火などを商品に落とさないでください。火災の原因となります。
- ストーブなど引火するおそれのあるものを近くに置かないでください。火災の原因となります。
- ベッドの周囲には家具などの転倒する可能性のある物は置かないでください。地震時などに転倒し、ケガをする原因となります。
- ベッドの設置場所の上部に物を置かないでください。地震時などにその物が落下してケガをする原因となります。
- 屋外では使用しないでください。変形や著しい劣化が起こり、ケガをする原因となります。
- 修理および改造はしないでください。商品の強度が弱くなり、ケガをするおそれがあります。
- 不要になった包装材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。
- フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届くところには置かないでください。また、紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。

⚠ 警告 (つづき)	
 行う	<ul style="list-style-type: none"> ● 4歳以上、8歳未満のお子さまは下段に寝かせてください。上段への昇降時に転倒や落下によりケガをするおそれがあります。 ● 2段ベッド上段への昇降は、必ずはしごを使ってください。はしご以外のところから昇降したり、はしごの途中から昇降すると落下によりケガをするおそれがあります。 ● サイドレール接合部などパーツ取り付け部にゆるみなどが定期的な点検し、安全をご確認の上ご使用ください。ゆるみや変形、ひび割れなどが確認された場合は、ご使用を中止してください。 ● 本体が破損した場合、直ちに使用を中止してください。破損したまま使用しますと、ケガをするおそれがあります。

⚠ 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● ひも類は危険ですので取り付けしないでください。ベッドへの昇降時に体に絡みつくなどして、思わぬ事故やケガの原因となります。 ● 床板の穴やその他のパーツの隙間に指や体の一部を入れたりしないでください。指や手をはさみ、ケガをするおそれがあります。 ● 組み立てが不完全なまま使用しないでください。中途半端な取り付けですと、固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。 ● 本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。
 行う	<ul style="list-style-type: none"> ● 柵(さく)、サイドレールとヘッド/フットフレームを固定しているボルト類、上段と下段を組み合わせているボルト類は、その取り付けにグラつきや破損がないか定期的に点検し、ゆるんでいたら、締め直してからご使用ください。締め直しても解消されない場合や異常が認められたら使用を中止してください。そのまま使用すると、ケガや破損のおそれがあります。 ● 必ず柵(さく)やヘッド/フットフレームとの間にすき間の生じないマットレスを使用してください。上段にはマットレス及び敷物の厚みの合計が90 mm以下となるようにしてください。 ● ベッドを使用しない場合は、はしごはベッドの上段に上げておいてください。 ● 使い始める時は、室内の換気を十分にしてください。接着剤などに含まれるホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状をおこすおそれがあります。 ● 耐荷重を守ってご利用ください(耐荷重は、上段・下段それぞれ80 kgまでです)。 ● ベッドの2面(ヘッド/フットフレーム側とサイドレール側)が壁に接するように設置してください。2面が壁に接する設置が難しい場合は、必ずヘッド/フットフレーム側かサイドレール側が接するように設置してください。ベッドの揺れを少なくすることができます。 ● 市販の壁保護シートなどで壁を保護してください。ベッドが壁にぶつかった時などのキズを防止してくれます。 ● 定期的にマットレス(別売り)をベッドからはずしてください。マットレス内部との温度差、湿気によって、カビが生じやすくなり、健康を害するおそれがあります。 ● 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業すると、部材の転倒、破損によるケガの原因となります。 ● 組み立てや設置の際には指や手をはさまないようにご注意ください。

⚠ 注意 (つづき)



行う

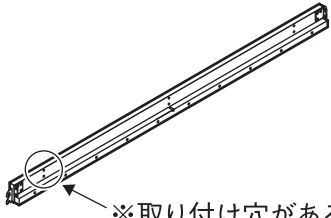
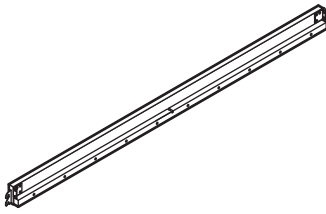
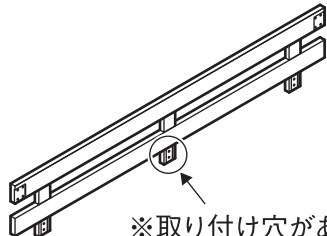
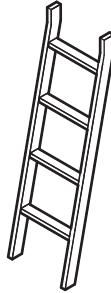
- 組み立て中にパーツなどの不足、不備があった場合は、組み立てを中止してください。固定部分がはずれて、ケガの原因になります。
- 床面がフローリングや畳などの場合は、敷物などを敷いて使用してください。床面のキズ防止になります。
- 床面がクッションフロアーの場合は、敷物などを敷いて使用してください。脚の塗料と床面との反応による汚れ防止になります。
- ベッドを移動する時は、部品ごとに分解してください。やむをえず組み立てたベッドを移動する場合は、床面を引きずらず必ずヘッド／フットフレームの下に両手を掛け大人2人以上で同時に持ち上げて運んでください。ケガや破損、床面へのキズの原因となります。

お願い (その他 注意)

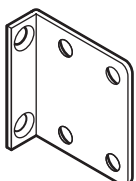
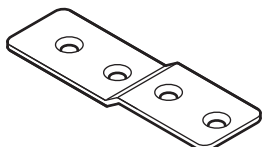


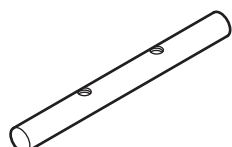
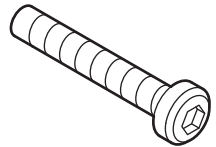


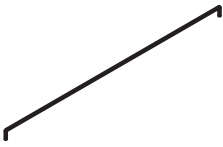






- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、商品がゆがんだり、破損の原因になることがあります。
- 組み立ての際は、組み立てに必要なスペースを確保し、敷物などを敷いて床や既存の家具にキズがつかない様に注意してください。
- 直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの冷暖房器具の熱や風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。
- 直射日光のあたる部屋へ設置する場合はカーテンなどを利用し、直射日光があたらないようにしてください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。
- 暖房器具を使用する場合は、室内温湿度は適正に保つようにしてください。冬場などの暖房器具による室内の極端な乾燥は、天然木材の割れや反りの原因となります。
- 突板や天然木の上にビニール製品（塩化ビニル樹脂など）を直接、長期間置かないでください。変色したり塗装がはがれる原因となります。
- 化学雑巾を長時間接触させたままにしないでください。変色したり、表面がはがれたりするおそれがあります。
- シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。
- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。
- 組み立ての際は、手袋などをつけて作業してください。思わぬケガの防止になります。

パーツリスト

※梱包は3つに分かれていますので、各梱包単位で内容物をご確認ください。

梱包 (1 / 3)	
① サイドレール (上) × 2  ※取り付け穴があるほうが上段用	② サイドレール (下) × 2 
③ 柵 (さく) × 2  ※取り付け穴があるほうが内側	④ はしご × 1 

フィッティングパーツ

⑤ コーナー金具 × 4 	⑥ 柵 (さく) 固定金具 × 6 	⑦ はしご取付金具 × 2 	⑧ ボルト・短*1 × 68  M6 × 16mm	⑨ ログナット*2 × 4 
⑩ ボルト・長*2 × 8  M6 × 41mm	⑪ スプリングワッシャー*2 × 8 	⑫ ワッシャー*2 × 8 	⑬ 開き止めワイヤー × 2 	⑭ フェルト (床板用) × 8 
⑮ 突板シール (脚用)*3 × 4 	⑯ 突板シール (ボルト穴用)*3 × 16 	⑰ フェルト (脚用)*3 × 8 	⑱ フェルト (はしご用) × 2 	⑲ 六角レンチ × 1  4mm

※1 : ⑧ ボルト・短を取り付けの際は、市販のプラスドライバーをご用意ください。

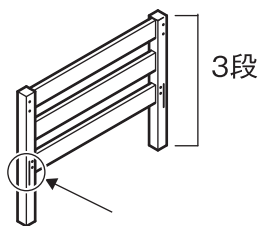
※2 : ⑩ ボルト・長と⑪ スプリングワッシャーと⑫ ワッシャーは⑨ ログナットに取り付けされています。

※3 : ⑮ 突板シール (脚用) と⑯ 突板シール (ボルト穴用) のすべてと、⑰ フェルト (脚用) の4枚は1段ベッドに組み替えた場合に使用します。

パーツリスト (つづき)

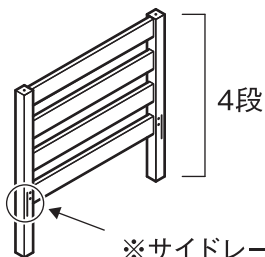
梱包 (2 / 3)

⑤ヘッド／フットフレーム (上) × 2



※サイドレール取付穴があるほうが内側

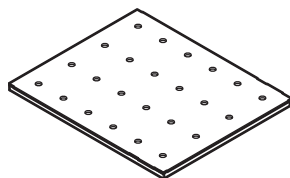
⑥ヘッド／フットフレーム (下) × 2



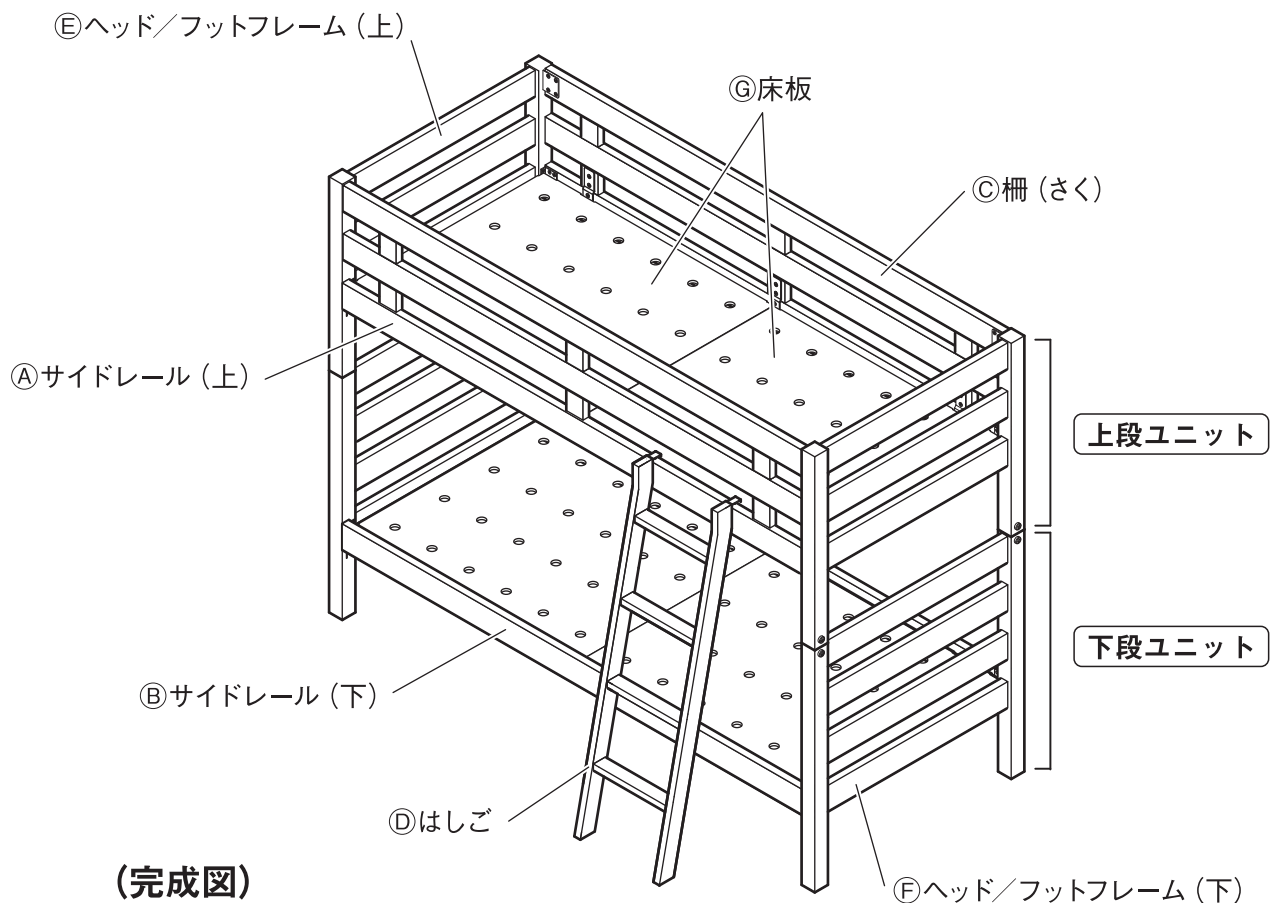
※サイドレール取付穴があるほうが内側

梱包 (3 / 3)

⑧床板 × 4



各部の名称



組立方法

※ **下段ユニット** **上段ユニット** の順に組み立てをして、その後に下段と上段を組み合わせます。2段ベッドを設置する付近に2台のベッドを組み立てできる十分な場所を確保してください。

※ 1 段のベッド2台としてご使用される場合はパーツを組み替える必要がありますので、手順**1**からご確認ください。



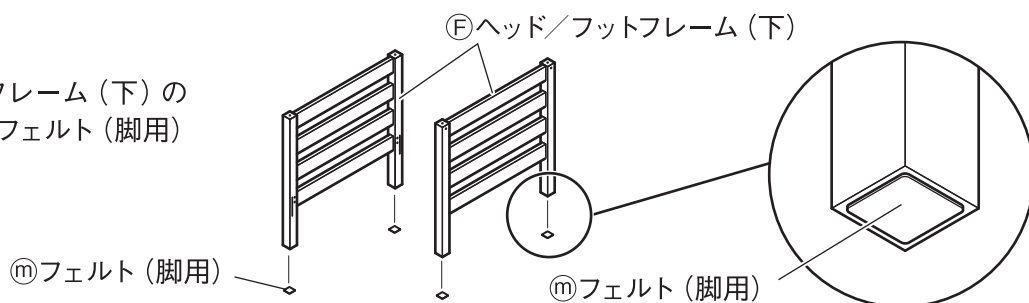
注意

- ❗ 組み立て、設置の際は、床や既存の家具がキズつかないようにご注意ください。
- ❗ 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人で作業すると、部材の転倒、破損によるケガの原因となります。
- ❗ ドライバーは付属していませんので、お手持ちのドライバーをお使いください。
- ⊘ 組み立てには電動工具は使用しないでください。無理に負荷がかかると、商品破損によりケガをするおそれがあります。
- ❗ 組み立て後、各部にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみははじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使用すると、ケガや破損のおそれがあります。

下段ユニット

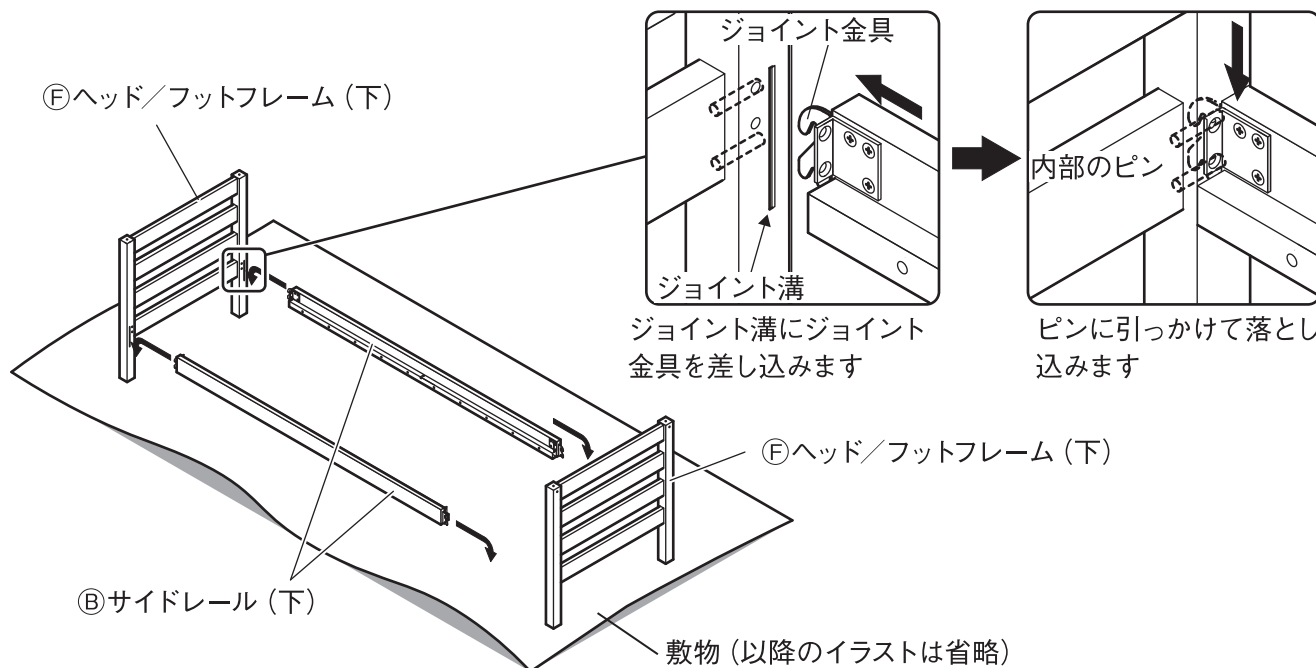
1

⑤ヘッド/フットフレーム(下)の脚の底4箇所に④フェルト(脚用)を貼付します。

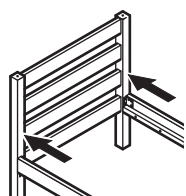


2

組み立てる場所に敷物を敷いて床面を保護し、⑧サイドレール(下)を手順**1**で準備した⑤ヘッド/フットフレーム(下)に取り付けます。⑤ヘッド/フットフレーム(下)のジョイント溝に、⑧サイドレール(下)のジョイント金具を差し込んで、ジョイント溝の中にあるピンにきちんとかかる位置まで落とし込んでください。



注意

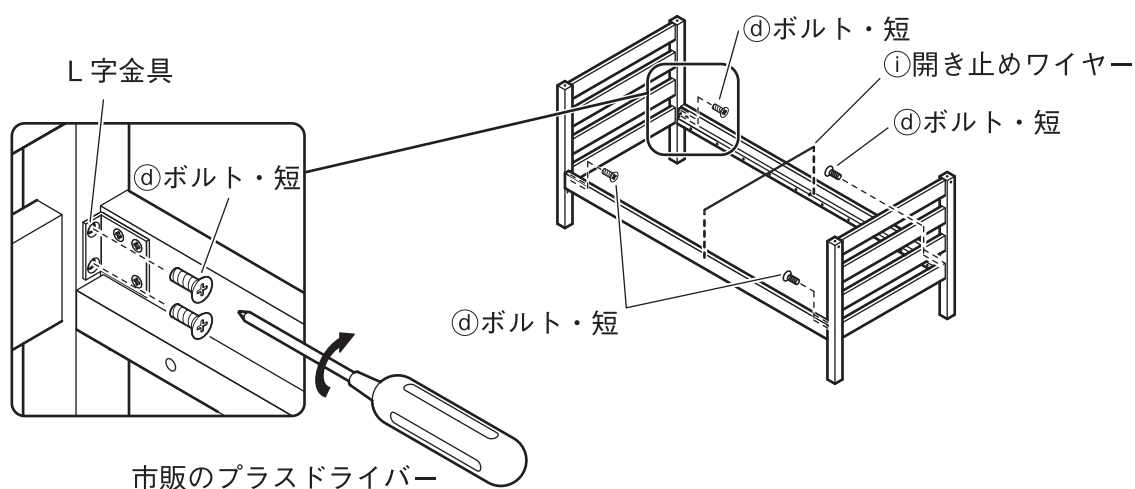


- ❗ ⑤ヘッド/フットフレーム(下)を矢印の方向に押した時にサイドレールとの連結部にすき間ができない事を確認してください。すき間があると、しっかり取り付けられない可能性があります。

組立方法（つづき）

3

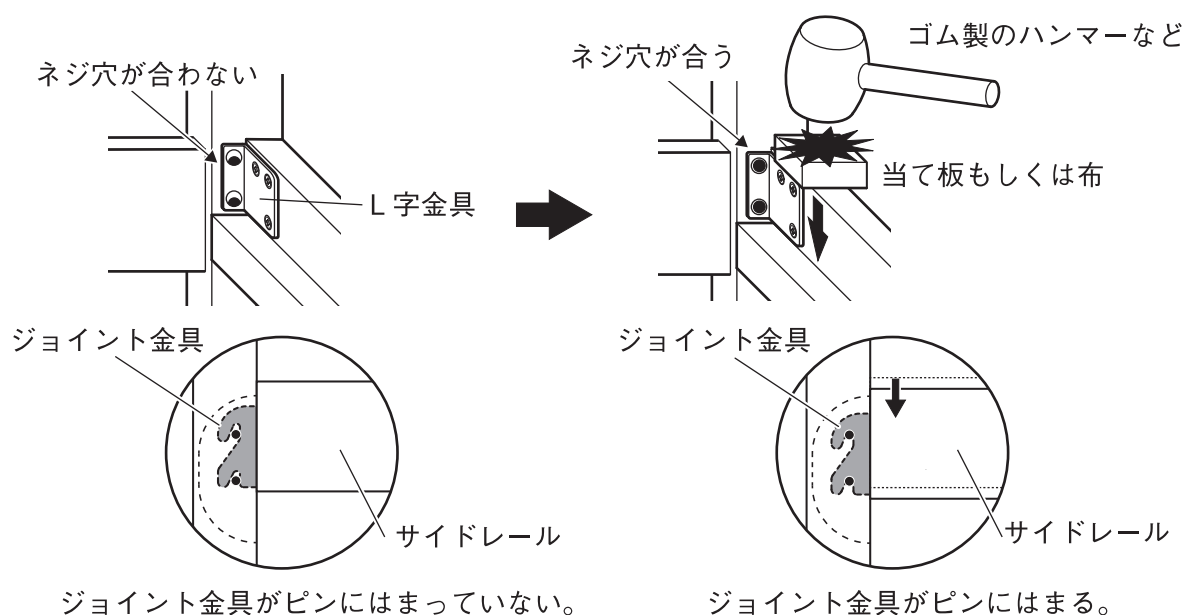
㊸サイドレール（下）のL字金具のネジ穴と、㊹ヘッド／フットフレームのネジ穴が合っている事を確認してから、お手持ちのプラスドライバーを使って㊻ボルト・短を取り付けてください。全て取り付けが終わりましたら、㊿開き止めワイヤーの両端を両サイドレールの中央の穴に入れて差し込みます。



下段ユニット 完成

困ったときは？

●サイドレールのL字金具のネジ穴と、ヘッド／フットフレームのネジ穴が合わない場合は、ゴム製のハンマーなどを使って上からたたき込んで穴の位置を合わせてください。



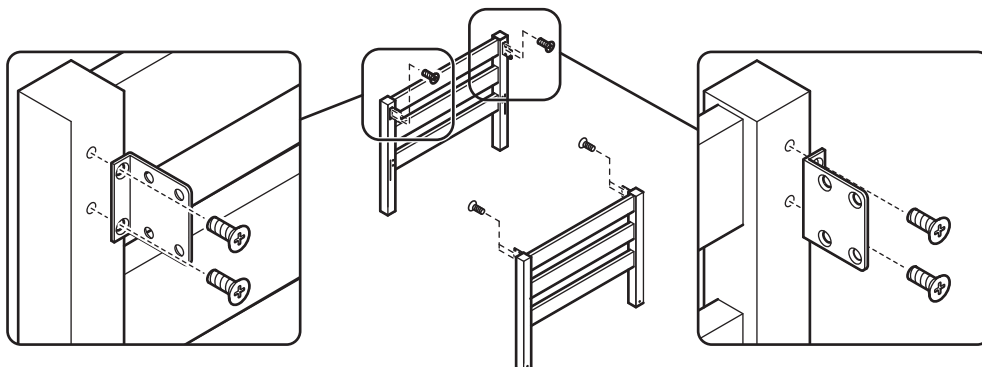
※上記対応でも穴が合わない（左右にずれるなど）場合は無理に組み立てをせずに、お買い上げ店舗もしくは弊社お客様室までご相談ください。

組立方法（つづき）

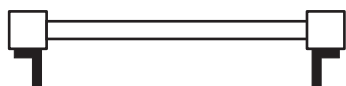
上段ユニット

4

② ①コーナー金具を、④ボルト・短を使って⑤ヘッド／フットフレーム（上）に取り付けます。
その際に、①コーナー金具の向きにご注意ください。



お願い
(その他 注意)

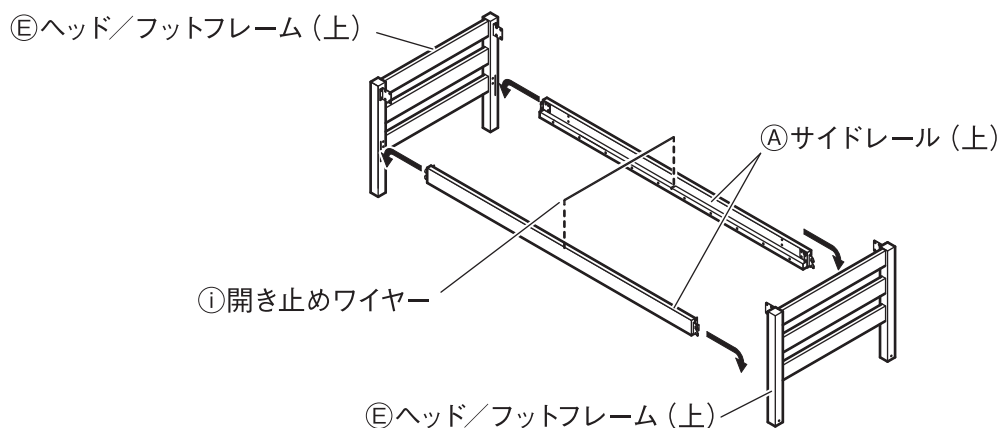


(上から見た図)

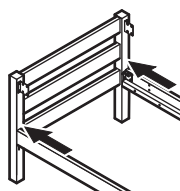
② ①コーナー金具は左図の向きに取り付けてください

5

① 手順②を参考に、③サイドレール（上）を手順④で準備した⑤ヘッド／フットフレーム（上）に取り付けます。
② ①開き止めワイヤーの両端を両サイドレール中央の穴に入れて差し込みます。



⚠
注意

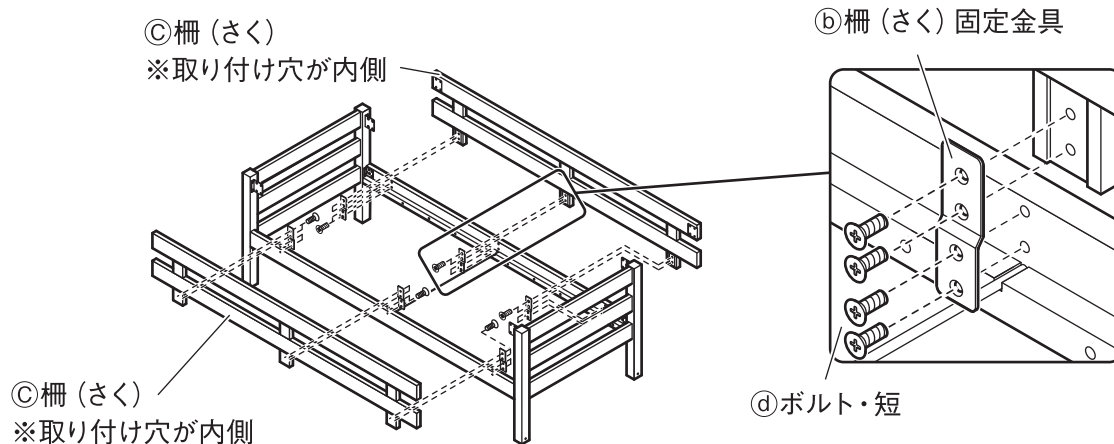


❗ ⑤ヘッド／フットフレーム（上）を矢印の方向に押した時にサイドレールとの連結部にすき間ができない事を確認してください。すき間があると、しっかりと取りついていない可能性があります。

組立方法 (つづき)

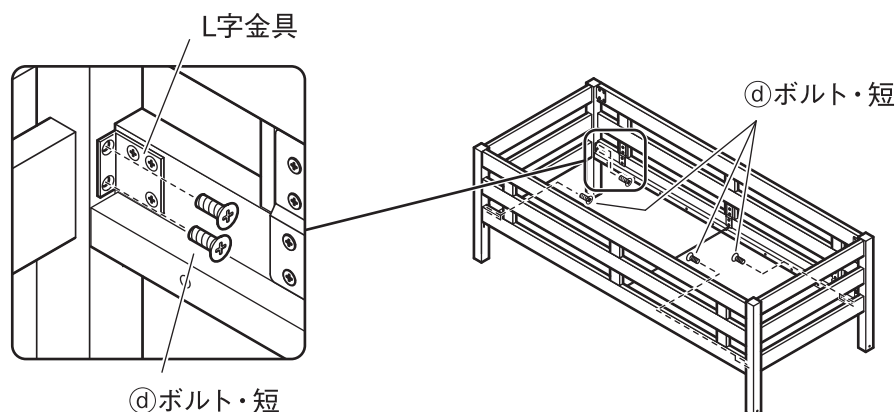
6

㉔柵 (さく) の取り付け穴と㉑サイドレール (上) の取り付け穴の位置を合わせて、㉑柵 (さく) 固定金具を㉒ボルト・短を使って取り付けてください。



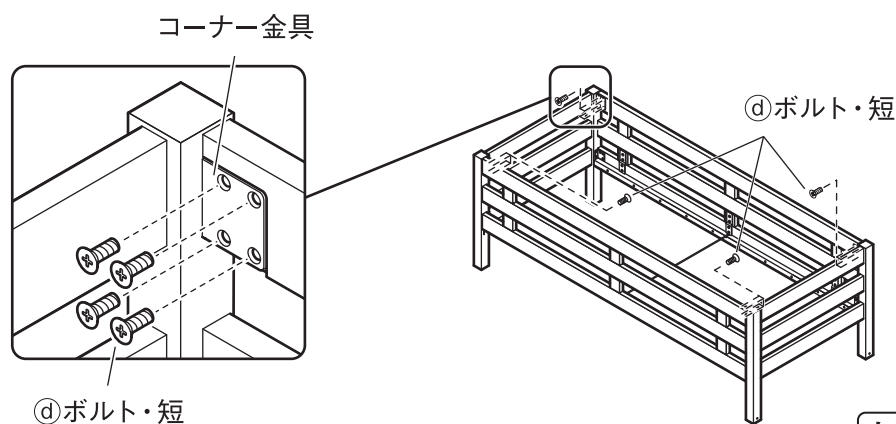
7

㉑サイドレール (上) のL字金具と㉑ヘッド／フットフレーム (上) を、㉒ボルト・短を使って取り付けてください。



8

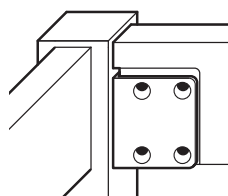
㉑ヘッド／フットフレーム (上) のコーナー金具と㉑柵 (さく) を、㉒ボルト・短を使って取り付けてください。



上段ユニット 完成



注意



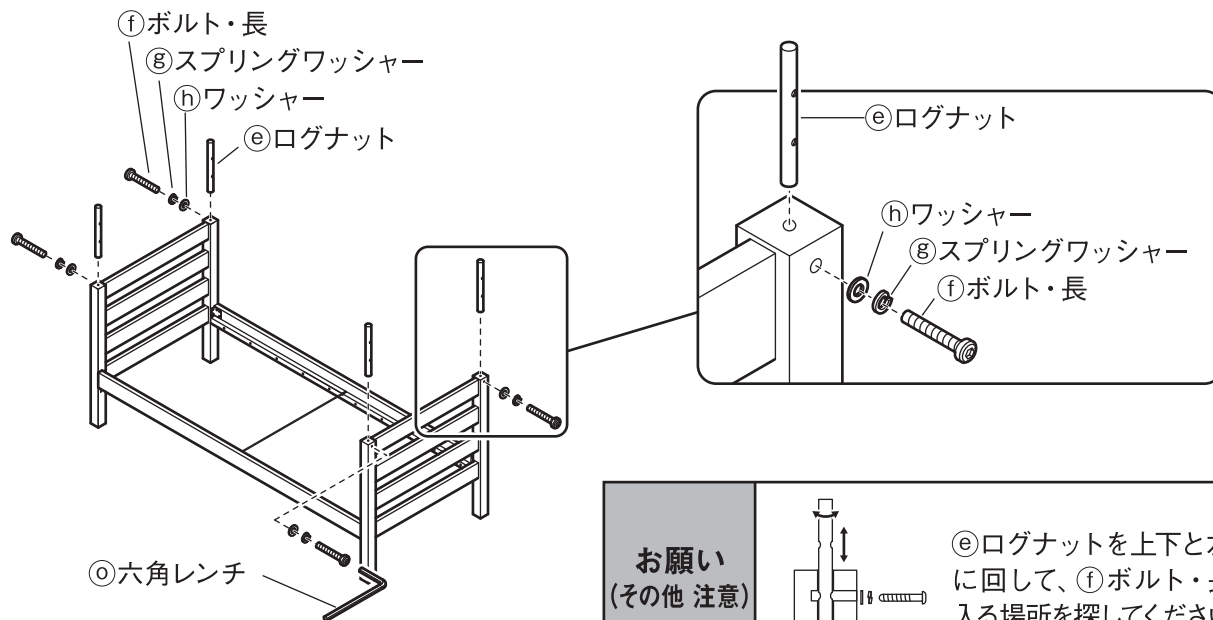
❗ コーナー金具の穴と㉑柵 (さく) の穴が合わず、㉒ボルト・短が取り付けできない場合は㉑サイドレール (上) がしっかり取り付けしていない可能性があります。一旦、㉑柵 (さく) と㉑サイドレール (上) を取りはずし、手順5に戻って取り付け状態を確認しながら組み立て直してください。

組立方法 (つづき)

上段ユニット + 下段ユニット

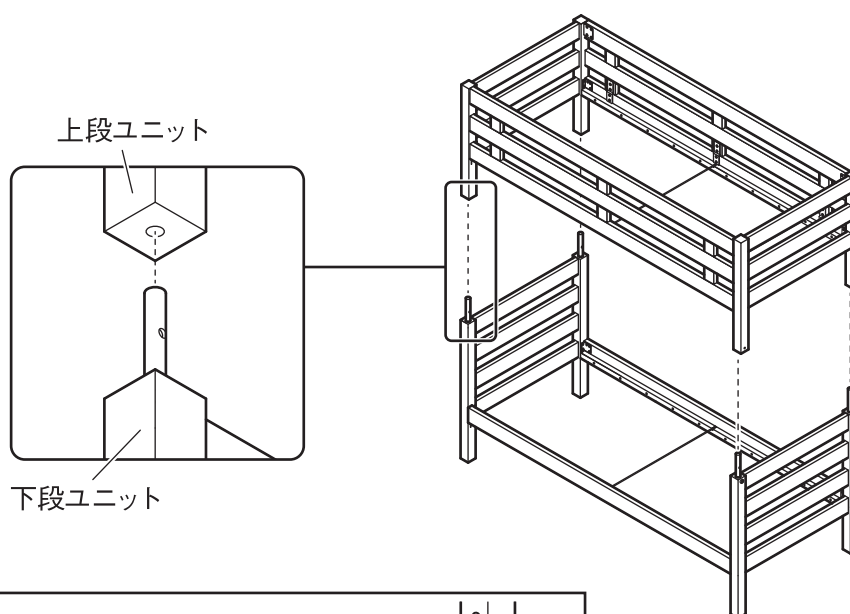
9

組み立て済みの下段ユニットの支柱に⑤ログナットを差し込み、⑦ボルト・長、⑧スプリングワッシャー、⑨ワッシャーを取り付けます。⑩六角レンチを使って軽く締め付けてください。



10

組み立て済みの上段ユニットを持ち上げ、上段ユニット支柱の底の穴に、下段ユニットに取り付けたログナットを差し込むように組み合わせます。



注意

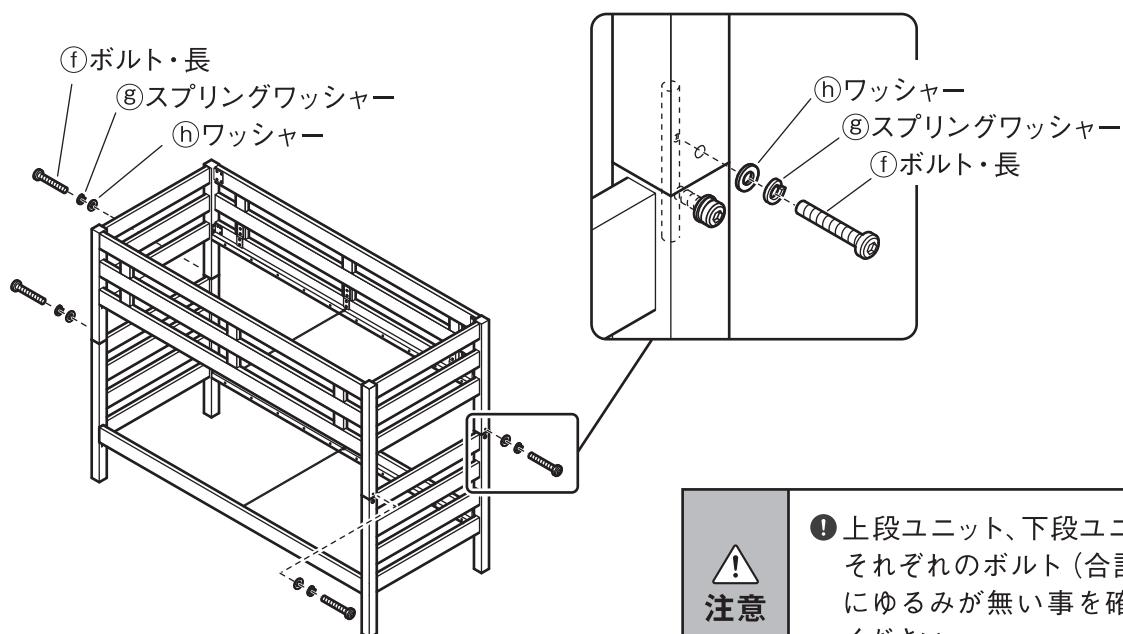
- ❶ 必ず大人2人以上で行ってください。
- ❷ 手や指をはさまないように注意してください。



組立方法 (つづき)

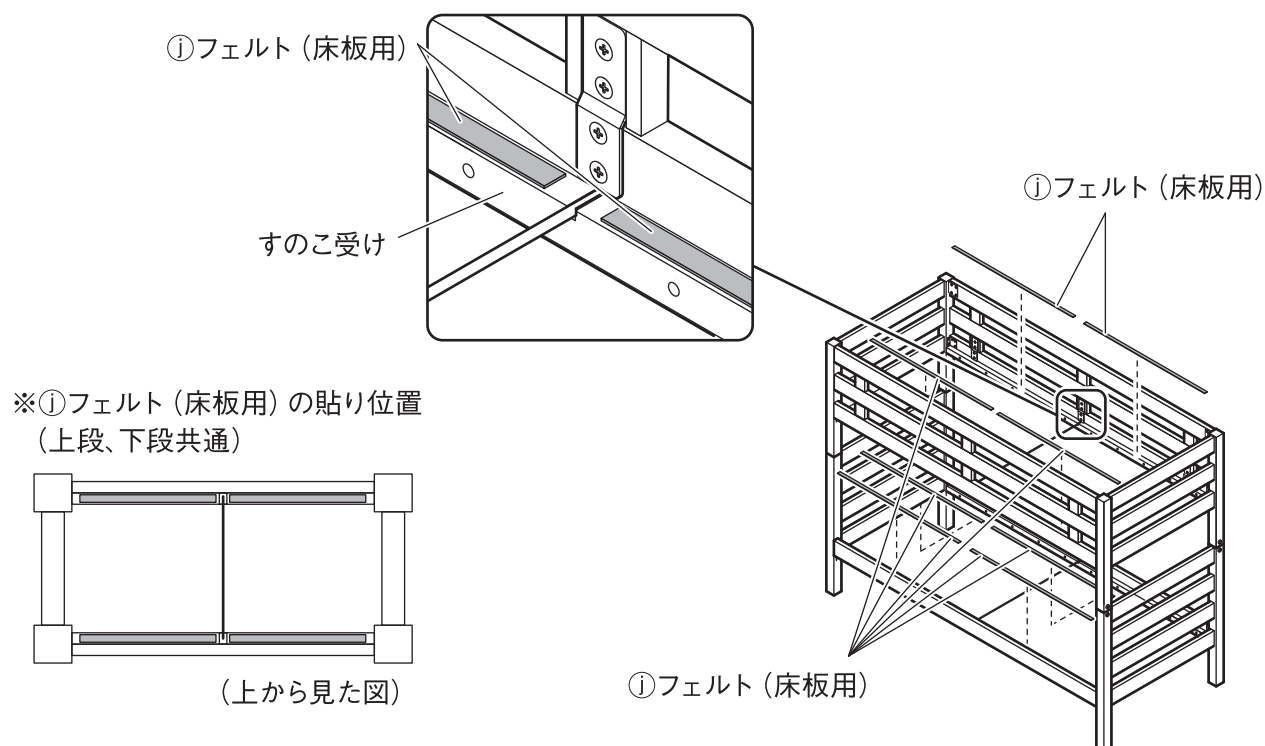
11

①ボルト・長、②スプリングワッシャー、③ワッシャーを上段ユニットにしっかりと締め付けて固定してください。
その後、手順⑨で軽く締め付けてあった下段ユニットの①ボルト・長もしっかりと締め付けてください。



12

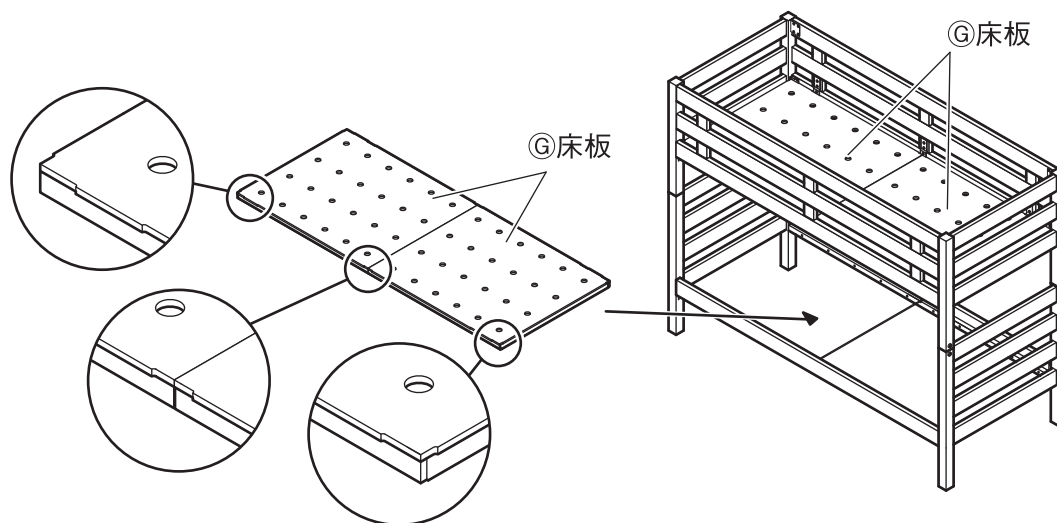
上段ユニット、下段ユニットのすのこ受けに④フェルト (床板用) を貼ります。



組立方法（つづき）

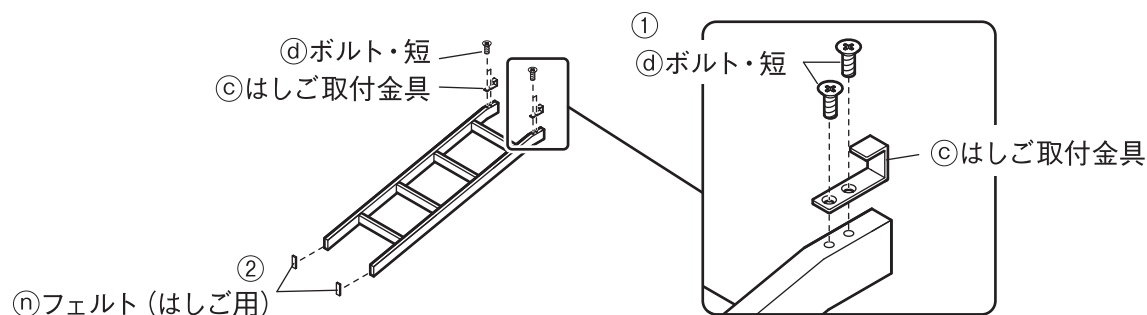
13

㊿床板を上段ユニット、下段ユニットの順に設置してください。
設置の際は、下図を参照に㊿床板の向きに注意してください。



14

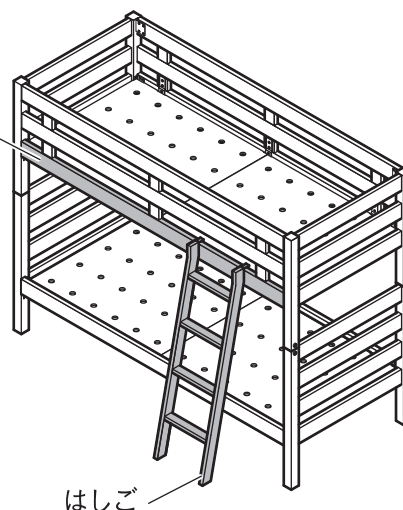
① ㊿はしご取付金具を㊿ボルト・短を使って、㊿はしごに取り付けます。
② ㊿フェルト（はしご用）を、はしごの底部に貼付してください。



15

はしごを上段ユニットのサイドレールに取り付けてください。
最後に、全ての㊿ボルト・短と㊿ボルト・長の締め付けにゆるみがないことを確認してください。

上段ユニットのサイドレール



2段ベッド完成

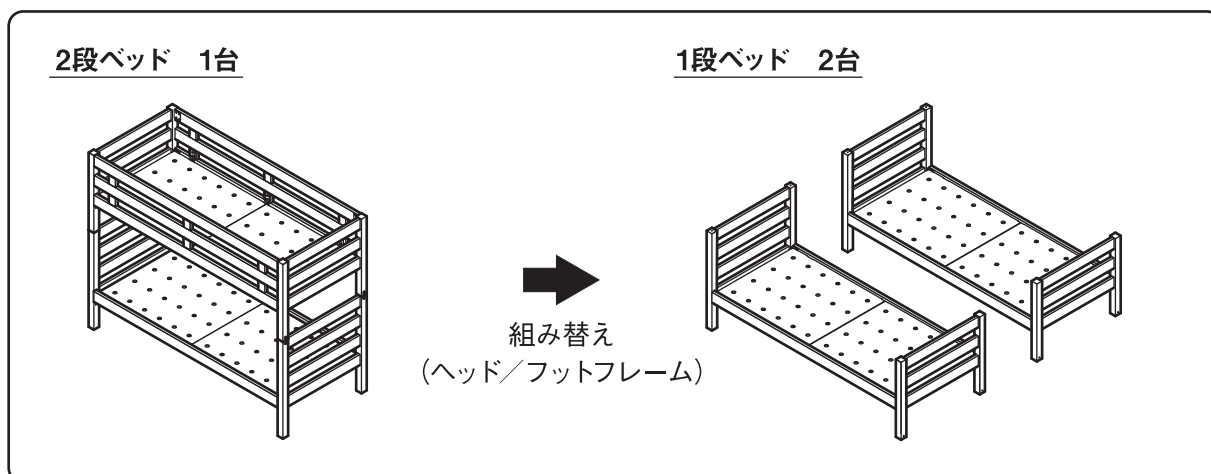


注意

❗ 各部の㊿ボルト・短と㊿ボルト・長の締め付けにゆるみがないことを確認してください。また、使用によりボルトがゆるむ場合がありますので、ご使用開始1週間が経過した際、またははじめは1～2ヶ月、その後は1年ごとを目安に定期的に点検し、ゆるんでいたら締め直してお使いください。

組立方法（つづき）

●木製2段ベッドを1段でご使用の場合は、以下で手順で組み替えをしてください。



1

組み替えを行う場所に敷物を敷いて床面を保護してください。

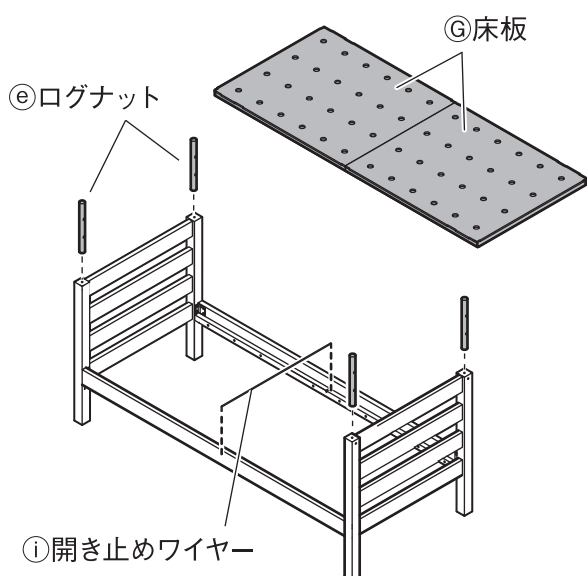
組み立て手順**2**～**11**を参照して、以下の部品を取りはずしてください。

●上段ユニットと下段ユニットを固定している**㊸**ログナットを取りはずしてください。

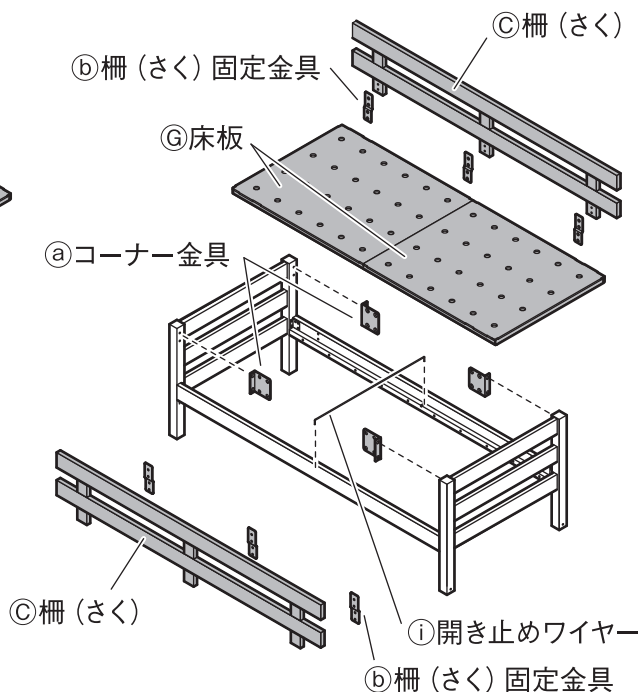
●上段ユニットを床面へ降ろし、**㉔**柵（さく）、**㉑**コーナー金具、**㉒**柵（さく）固定金具、**㉓**床板、**㉑**開き止めワイヤーを取りはずします。

●下段ユニットから**㉓**床板、**㉑**開き止めワイヤーを取りはずします。

下段ユニット



上段ユニット



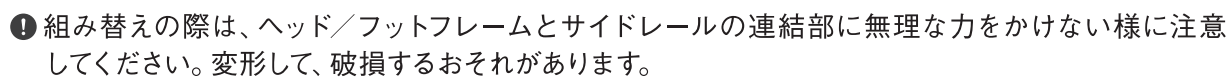
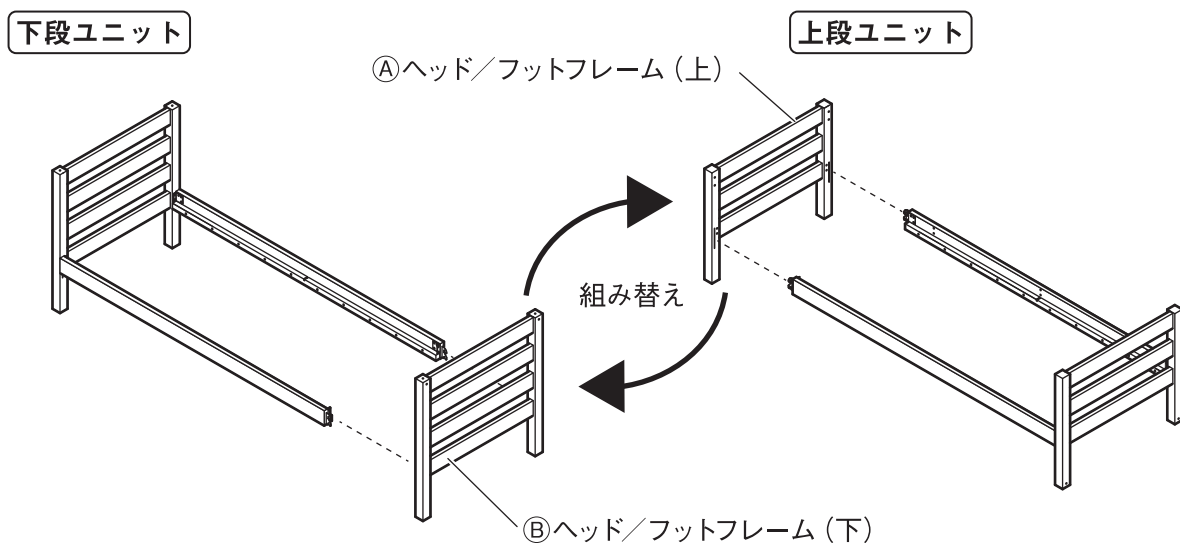
注意

❶ 上段ユニットを床面に降ろす際は、必ず大人2人以上で行ってください。

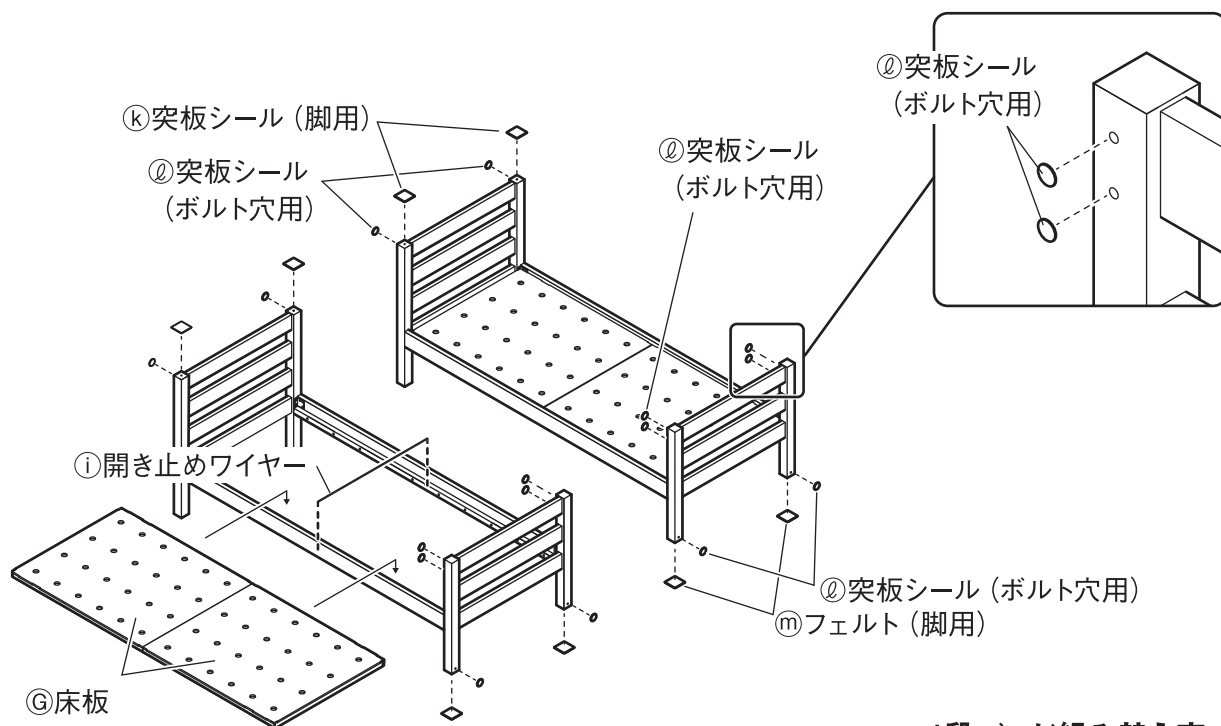
❷ 手や指をはさまないように注意してください。

❸ 取りはずした部品の中で、**㉓**床板と**㉑**開き止めワイヤー以外は1段ベッドには使用しませんので、大切に保管してください。

上段ユニット、下段ユニットのそれぞれのヘッド／フットフレームの片方を組み替えてください。組み替えの際は、**手順2**と**手順3**のヘッド／フットフレームとサイドレールの組み立て方法を参照に作業を行ってください。



①開き止めワイヤーの両端を両サイドレール中央の穴に入れて差し込み、⑥床板を設置します。
 ⑦突板シール（脚用）、⑧突板シール（ボルト穴用）、⑨フェルト（脚用）を貼り合わせます。



1段ベッド組み替え完成

ご使用方法

ご利用される方の年齢について

- 4歳未満の幼児はご使用できません。小さなお子さまはベッドへの昇降や使用時に落下してケガをするおそれがあります。
- 4歳以上、8歳未満のお子さまは下段に寝かせてください。上段への昇降時に転倒や落下によりケガをするおそれがあります。

定期的な点検のお願い

- ご使用中にボルト類のゆるみなどが生じる場合があります。同梱されている木製2段ベッド点検票を使って、必ず定期点検を実施し、安全をご確認の上でご使用ください。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

移動について

- 組み立てた商品を移動するときは、床面を引きずらず、必ず大人2人以上で同時に持ち上げて運んでください。ケガや破損、床面へのキズの原因となります。
- 引越しなどで移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。ケガや破損、床面へのキズの原因となります。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

木部のお手入れ

- 塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。かたい布でほこりのあるままでこすると細かなキズがついてかえって逆効果です。通常、やわらかい布での乾ぶきで十分です。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 化学雑巾を長時間接触させたままにしないでください。変色したり、表面がはがれたりするおそれがあります。

金属部のお手入れ

- 毎日のお手入れはやわらかい布で乾ぶきしてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 金属部には、防錆・潤滑油を薄く塗り、やわらかい布で軽くふき取ってください。

ご使用に際して

天然木について

- 本商品は天然木（突板を含む）を使用しているため、木目や色合いなど、商品ごとに天然木材特有の個体差があります。そのため、商品として木目や色調に差がありますが、あらかじめご了承ください。
- 天然木（突板を含む）は下記条件により割れや反りなどが発生することがありますのでご注意ください。
 - ・直射日光の当たる場所でのご使用は出来る限りお避けください。どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどで出来る限り避けてご使用ください。
 - ・冷暖房器具の近くでのご使用は出来る限りお避けください。必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてご使用ください。
 - ・特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木（突板を含む）の割れ、反りを発生させる原因となります。

ホルムアルデヒドの対策について

- ホルムアルデヒドとは
シックハウス症候群の原因物質の一つといわれています。常温で気化する、無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建築資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しずつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長期間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。
- お部屋の換気について



注意

❗ 家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。
化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。特に複数の家具を同時に設置した場合は、窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の温度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようにご注意ください。換気効率を上げるため複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターの利用をおすすめします。

- 化学物質に敏感な体質のお客さまへ
ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質の許容量には個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく放散されないわけではありませんので、ご注意ください。
アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談されることをおすすめします。
- ホルムアルデヒド吸着・分解シートについて
狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お手元に届くまで少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるために、無印良品の家具には、ホルムアルデヒド吸着・分解シートを同梱しています。
※同梱の「ホルムアルデヒド吸着・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

製品仕様

品 名	木製2段ベッド
規 格	オーク材突板
J A N	4550344503102
製 品 寸 法	ベッド（はしご含まず）：幅875×奥行2040×高さ1575 mm
製 品 重 量	約97 kg
耐 荷 重	各段 80 kg以内
用 途	2段ベッド
材 質	ヘッド／フットフレーム、サイドレール：積層材（オーク突板） 柵（さく）：積層材（オーク突板）、天然木（オーク材） 床板：合板、積層材 はしご：天然木（オーク材） 表面加工：木部 アクリル樹脂塗装、 金属部 エポキシ樹脂塗装
原 産 国	インドネシア

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店、もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ



0120-14-6404